



株式会社UKCホールディングス
2014年(平成26年)3月期 第3四半期決算説明資料

2014年2月7日



株式会社 UKCホールディングス





目次

2014年3月期 第3四半期決算(連結)概況

事業セグメント	4
2014年3月期 第3四半期 ハイライト	5
2014年3月期 第3四半期 半導体及び電子部品事業	6
2014年3月期 第3四半期 電子機器事業	7
2014年3月期 第3四半期 システム機器事業	8
2014年3月期 第3四半期 財政状態(バランスシート)	9

2014年3月期 通期連結業績

2014年3月期 通期連結業績／配当予想	11
----------------------	----





2014年3月期 第3四半期決算(連結)概況



事業セグメント



事業部門(セグメント)		主要製品	主要顧客／市場
半導体及び電子部品事業	半導体	イメージセンサー、メモリー、マイコン、システムLSI、その他半導体	エレクトロニクスメーカー
	電子部品	液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、光学ピックアップ、ACF※、基板、複合部品、その他一般電子部品	
	EMS	電子機器受託製造サービス (Electronic Manufacturing Service)	
	その他	LED照明、太陽光パネル	店舗、工場、オフィス、メガソーラー
電子機器事業	電子機器	各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、ビデオプリンター	放送局、プロダクション、一般企業、教育機関、医療機関、半導体製造装置メーカー、システムインテグレータ
	記録媒体品	磁気テープ、光ディスク、データ記録用ディスク	
	製品	電子機器を組み合わせたシステム製品、セキュリティ関連製品	
	その他	電子機器の修理、AV機器のレンタル、教育用ソフトウェア	
システム機器事業	産業電子機器及び伝送端末機器	非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、電子決済端末、出入管理端末	電子決済市場、デジタルサイネージ市場、PC・タブレットメーカー
	その他	信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務	半導体・部品メーカー、太陽電池メーカー

※ 異方性導電膜 (Anisotropic Conductive Film):

中・小型液晶パネルとフレキシブルプリント基板を接合するフィルム型の実装材料



2014年3月期 第3四半期 ハイライト

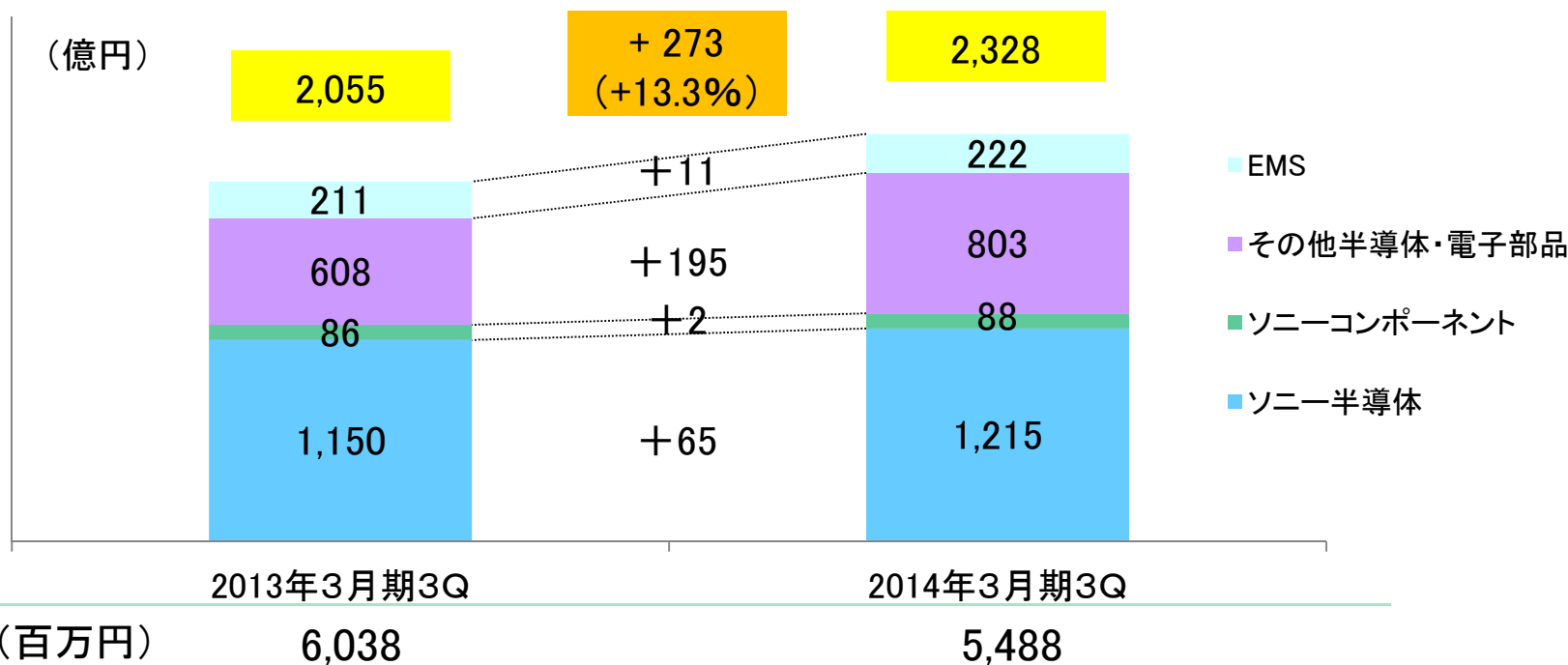


(単位:百万円)	2013年3月期3Q累計		2014年3月期3Q累計		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率
売上高	216,356	100.0%	245,349	100.0%	+28,993	+13.4%
売上総利益	13,779	6.4%	14,867	6.1%	+1,088	+7.9%
SGA	7,819	3.6%	9,435	3.8%	+1,615	+20.7%
営業利益	5,959	2.8%	5,432	2.2%	▲527	▲8.9%
経常利益	5,922	2.7%	5,847	2.4%	▲75	▲1.3%
四半期純利益	3,491	1.6%	3,532	1.4%	+40	+1.2%
EPS(円)	222.40		225.00			

- 売上高: 前年同期比+290億円(+13.4%)
海外のスマートフォン向けイメージセンサー、タッチパネル等の販売増や自社工場におけるEMS事業の増収が貢献
その一方で、デジタルスチルカメラ向けは市場の停滞により減収
- 売上総利益: 前年同期比+10.9億円(+7.9%)
相対的に粗利率の高い国内事業の売上高が減少したため、利益率は減少したものの、増収効果により利益額は前期比増加
- 営業利益: 2Qに連結海外子会社において、回収に疑義の生じた売掛金に対して貸倒引当金を計上(11.3億円)
それに伴い、SGAが大幅に増加し、営業利益は前期比減
売掛金の回収に向けて、相手先及びその代表者に対する訴訟の提起等を実行
- 経常利益: 為替差益の大幅増(+4億円)はあったものの、貸倒引当金の影響で微減
- 四半期純利益: 前期計上の退職特別加算金の影響が剥離。貸倒引当金(損金不算入)大幅増の影響を吸収し、微増



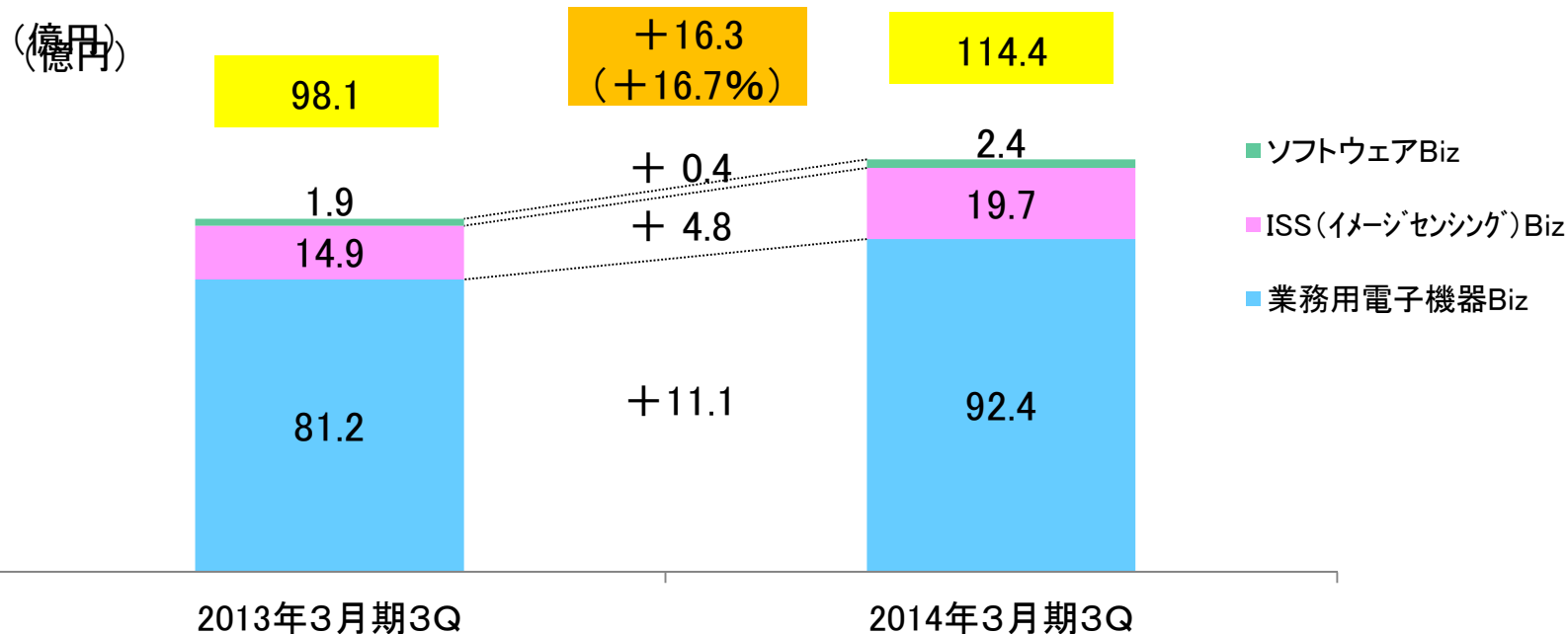
2014年3月期 第3四半期 半導体及び電子部品事業



- ソニー半導体、電子部品
デジタルスチルカメラ向けは低調だったものの、海外スマートフォン向けのイメージセンサーの販売が好調
- その他半導体、電子部品
スマートフォン向けタッチパネル・素材系(液晶保護)商材、車載向け液晶パネルの販売が好調
- EMS: 中国東莞自社工場(液晶モジュール基板実装)が好調。ファブレス事業はDSC市場停滞の影響で低調
- 海外子会社における貸倒引当金の計上(11.3億円)に伴い、セグメント利益は前年同期比減少

※今期より、「電子機器」として取り扱っていた一部の商品を「半導体及び電子部品」に移管。また、前期まで、配賦不能費用として全社費用に含めていた報告セグメントに直接帰属しない一般管理費を今期より各セグメントへ配賦。この変更を遡及して前期実績にも反映

2014年3月期 第3四半期 電子機器事業



セグメント利益(百万円)

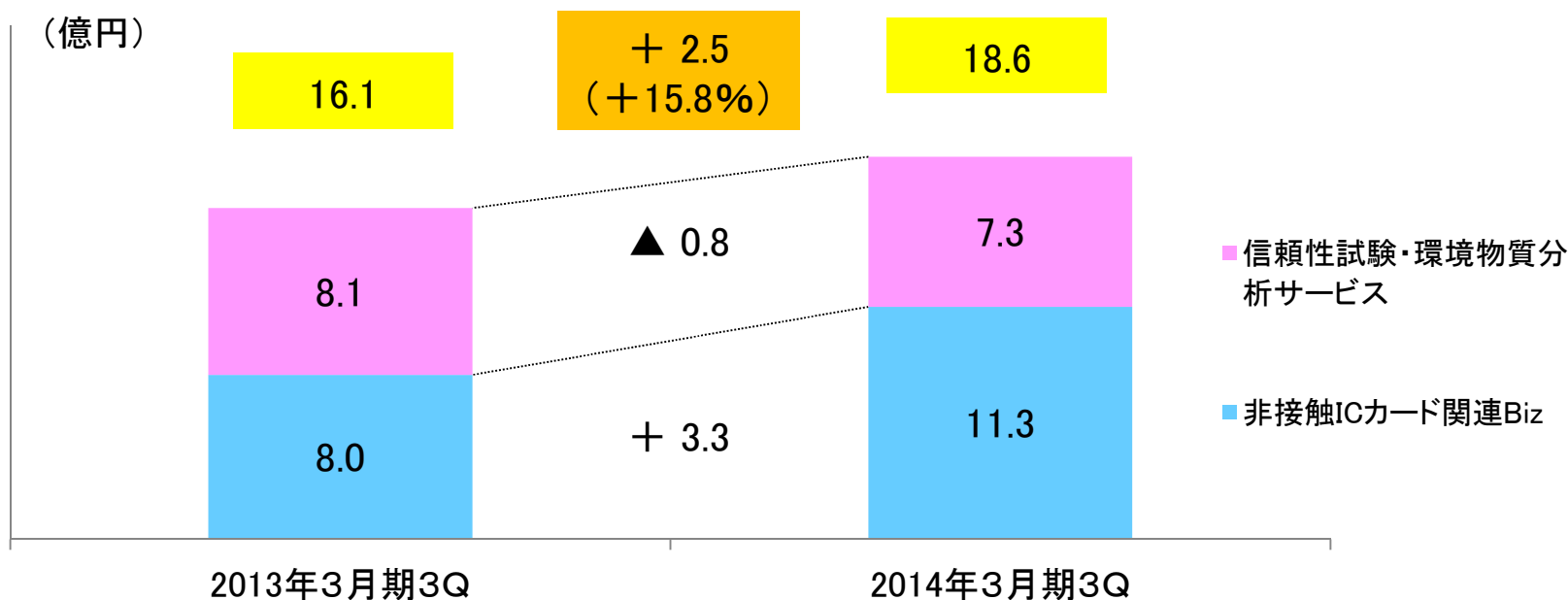
▲174

▲45

- 景気刺激策の効果等により、顧客の設備投資の改善傾向が続く
一般企業、教育機関、医療向けを中心に増収
- ISS(監視カメラ)事業:FA(Factory Automation)市場の設備投資回復により、国内向け、韓国向けともに増収
- SGAは増加したものの、増収効果によりセグメント損失は前年同期比改善



2014年3月期 第3四半期 システム機器事業



セグメント利益(百万円)

162

131

- 非接触ICカード関連ビジネス
電子マネーやデジタルサイネージの社会的な広がりに伴い、店舗端末、自販機向け等、自社開発製品を中心に伸長
- 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス
顧客の需要停滞に伴い、試験数が減少したことにより減収
- 相対的に高利益率である試験・分析サービスの減収により、セグメント利益は前年同期比減



2013年3月期 第3四半期 財政状態(バランスシート)



(単位:百万円)		13/3月末	13/12月末
現預金		12,601	12,845
売上債権		65,119	78,471
棚卸資産		24,091	22,665
その他		6,536	3,895
流動資産計		108,349	117,877
固定資産計		5,874	6,836
総資産		114,223	124,713
仕入債務		35,371	41,428
短期借入金※		25,232	22,279
その他		4,410	5,207
流動負債計		65,014	68,915
長期借入金		2,610	5,240
その他		1,196	1,146
固定負債計		3,806	6,386
純資産		45,402	49,411
自己資本比率		39.4%	39.4%
BPS(円)		2,869.23	3,126.21

※ 1年内返済予定の長期借入金を含む

	前期末比	主な増減要因
総資産	+10,489	<ul style="list-style-type: none"> ・売上債権 + 13,351百万円 ・棚卸資産 ▲ 1,426百万円
負債	+6,480	<ul style="list-style-type: none"> ・仕入債務 + 6,056百万円 ・長期借入金 + 2,629百万円 ・短期借入金※ ▲ 2,953百万円
純資産	+4,009	<ul style="list-style-type: none"> ・四半期純利益 3,532百万円 ・為替換算調整勘定 + 1,424百万円 ・利益剰余金からの配当 ▲ 941百万円
自己資本比率	▲0.1%	総資産増加により微減





2014年3月期 通期連結業績／配当予想



2014年3月期 通期連結業績／配当予想

(単位:百万円)	2013年3月期通期		2014年3月期第3四半期累計 (実績)				2014年3月期通期 (5月10日予想)		
	金額	構成	金額	構成	前年比	進捗率	金額	構成	前年比
売上高	284,508	100.0%	245,349	100.0%	+13.4%	84.6%	290,000	100.0%	+1.9%
売上総利益	17,851	6.3%	14,867	6.1%	+7.9%	-	-	-	-
SGA	10,490	3.7%	9,435	3.8%	+20.7%	-	-	-	-
営業利益	7,360	2.6%	5,432	2.2%	▲8.9%	73.4%	7,400	2.6%	+0.5%
経常利益	8,162	2.9%	5,847	2.4%	▲1.3%	83.5%	7,000	2.4%	▲14.2%
当期純利益	5,025	1.8%	3,532	1.4%	+1.2%	78.5%	4,500	1.6%	▲10.5%
EPS(円)	320.14		225.00				286.65		

- ▶ 第3四半期連結累計期間は、スマートフォン向けの部品事業やEMS事業が伸長するなど事業本体は順調に推移。しかし、海外連結子会社における貸倒引当金の計上(11.3億円)に伴い、営業／経常利益は前期比減
- ▶ 海外連結子会社における売掛金回収の見通し、デジタルスチルカメラやスマートフォン等の市場動向、顧客の動向等、不確定・不透明な要素が多いため、現段階では5月10日公表の通期連結業績予想を据え置く
今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表
- ▶ 年間配当金:1株あたり40円(上期実績20円、期末予定20円)



株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

経営企画部 大澤

Mail to: ir@ukcgroup.com

本プレゼンテーション資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。

